

宇治市のりあい交通事業の現状報告について

(1) 明星町：明星町自治会

<経過>

- H26. 4 ～ 「明星レインボウバス」試験運行開始
- H27. 3. 31 本格運行協定書締結(明星町自治会、京都京阪バス株式会社、宇治市)
- 4. 1 ～ 本格運行に移行
- H30. 4 ～ 本格運行 4 年目開始



<利用促進>

H30. 9. 11 第 5 回宇治市地域公共交通会議で報告

H31. 1~2 明星レインボウバススタンプラリー
⇒バス降車時にカードにスタンプを押印、スタンプの多かった上位 50 人に回数券 (210 円×5 枚) をプレゼント。

<収支状況> (参考)

◎明星レインボウバス収支結果(平成 29 年度)

収支率 67. 5%

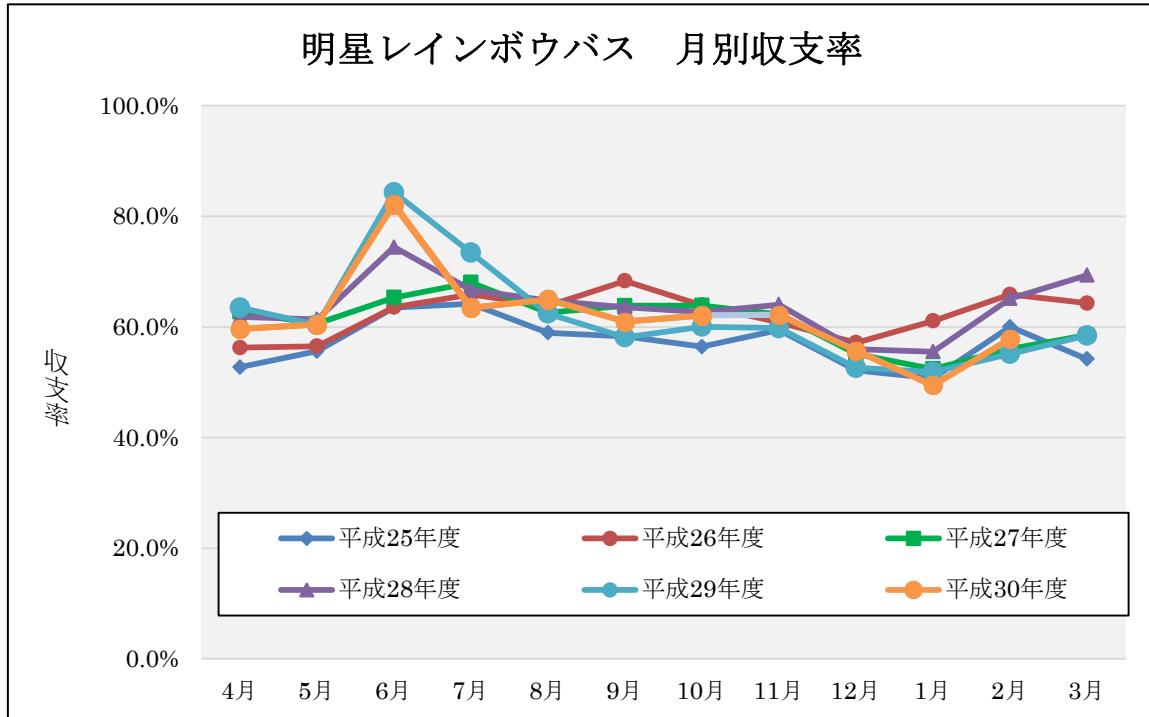
地元負担金 1, 488 (千円/年)

⇒840 世帯で割ると、1 世帯 約 147(円/月)

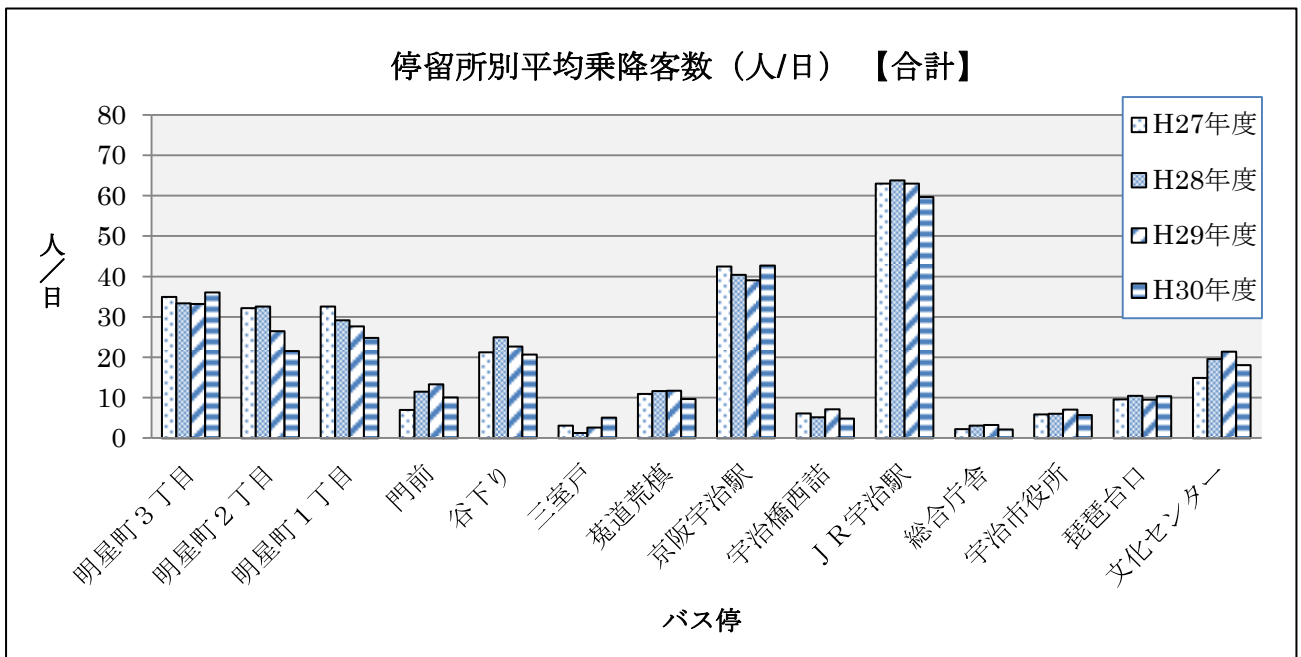
◎月別収支率

(下図は年度比較のため定期・広告収入は含まず。H27.3.1からICカードシステム導入)

※平成25年度については、以前運行していた小倉・明星線のデータを適応。



<乗降結果> 4月、7月、11月の平均(各月1週間毎日実施)



(2) 西小倉：西小倉自治連合会（西小倉のりあいタクシー運営委員会）

<経過>

- | | | |
|--------------------|---|--|
| H27. 5
9 末～ | のりあい交通計画(素案)アンケート
「西小倉地区のりあい交通サポート会員」の募集
⇒800 世帯以上を目標に会員を募集したところ、
336 世帯の応募であった。 | |
| H28. 5～7 | 運行計画を変更し、再度会員募集
⇒最終 254 世帯で、試験運行を実施することとなった。 | |
| H28. 11
～H29. 1 | 交通事業者公募
⇒4 社の提案があった。H29. 1 開催の業者選定委員会により、指
名事業者を加茂タクシー株式会社に決定。 | |
| H29. 5 | 地域公共交通会議において運行計画の承認を得る。 | |
| H29. 10. 8 | 「西小倉のりあいタクシー」運行記念式典 | |
| 10. 10 | 1 年間の試験運行開始（中型タクシー、日 8 便） | |
| H30. 7. 3 | 運行計画変更（ジャンボタクシー、日 13 便、フリーパス導入） | |
| 9. 11 | 第 5 回宇治市地域公共交通会議において本格運行移行の承認を得る。 | |
| 10. 9 | 試験運行終了（サポート会員 364 世帯、フリーパス会員 164 人） | |
| 10. 12 | 本格運行開始（ジャンボタクシー、日 15 便、ルート変更） | |

<利用促進>

- | | | |
|---------|--|--|
| H29. 10 | 西小倉自治連合会報掲載
「西小倉のりあいタクシーしおり」西小倉地区全戸配布
KBS 京都（ラジオ）出演 | |
| 11 | 地域イベントでのしおり配布
ポスター掲示
「西小倉のりあいタクシー便り第 1 号」回覧
FM うじ（ラジオ）出演
企業協賛金検討 | |
| 12 | 西小倉自治連合会報掲載 | |
| H30. 1 | 「西小倉のりあいタクシー便り第 2 号」回覧 | |
| 5 | FM うじ（ラジオ）出演
西小倉自治連合会報掲載 | |
| 6 月上旬 | 地元説明会（運行計画変更について） | |
| 7 | KBS 京都（ラジオ）出演 | |
| 10 月上旬 | 地元説明会（本格運行移行について） | |

(3) 榎島町：NPO 法人 まきしま絆の会

<経過>

H26. 7. 13	全町内会長を対象に説明会を実施
9～H27. 6	計画路線沿いの町内会を対象に同様の説明会を計8回実施。(13町内会で実施。
H27. 9～12	協力の意向を持つ9町内会(約1300世帯)が集まり、運行計画や費用負担について、住民意見を集約するため、9町内会でアンケート調査を実施。 ⇒アンケート結果から約650世帯の1町内会が本事業参加に難色を示した。
H28. 2～	1町内会と本事業への参加について協議。
H28. 10～	同志社大学と地元により「榎島地区バス運行に関するアンケート」を実施され、今後の運行計画について検討。
H30. 9. 11	第5回宇治市地域公共交通会議で報告
H31. 3	継続して今後の運行計画について検討中。